

医療法人同和会千葉病院は、平成26年10月より認知症疾患医療センターに指定されております。

「認知症疾患医療センター」とは、地域における認知症の専門医療機関として、早期発見、診断・治療、またかかりつけ医や介護施設との連携の中心となる施設のことです。

千葉県内では医療圏域ごとに開設されており、千葉病院は、心と会八千代病院（八千代市）とともに、東葛南部地区（船橋市・八千代市・市川市など）の認知症疾患医療センターとして開設・運営しております。

本紙前号（ういんぐ2025年冬号）で、当院の認知症外来についてご案内いたしましたが、今回は当院の、認知症センターとしての他の取り組みについて紹介させていただきます。

東葛南部認知症疾患医療連携協議会

「東葛南部認知症疾患医療連携協議会」は、千葉病院と八千代病院、そしてセンターとして担当している東葛南部6市の行政・福祉担当者が集合し、年に2回行われる会議です。ここでは、認知症センターの取り組み（「認知症初期集中支援チーム」の活動など）や、地域の抱える問題（「5080問題」など）について、活発なディスカッションが行われました



包括支援センター職員向け研修会

船橋市東部・北部地域包括支援センター職員への研修会を行いました。両センターから職員15名が参加しました。

研修会のプログラムは、「前半」として、笹平医師（認知症センター副センター長）による講演会と、作業療法士によるコグニサイズの紹介。「後半」には、当院認知症疾患医療センタースタッフと一緒に困難事例のグループワークを行いました



物忘れがある方の家族交流会

物忘れがある方のご家族を対象とした交流会を開催しました。コグニサイズ（認知症予防を目的につくられた、頭の体操と運動を組み合わせたプログラム）の実践や、小松尚也院長（認知症疾患センター長）による認知症の講義、さらにはいくつかのグループに分かれて日常の困りごとや体験などを話す場を設けました

プライバシー保護のため、ご家族参加者の顔にはスタンプを貼っております



精神科って何するところ？

千葉病院医師 大木 望

精神科って何するところ？ そんな疑問をお持ちの方も多いのではないのでしょうか。

こころを診る、というと何だかフワッとしているように思えるかもしれませんが、こころというものも、精神というものも、そもそもはれっきとした身体の機能の一部です。

では、身体のどの部分を診ているのでしょうか？ 胃腸内科であれば胃や腸、整形外科であれば骨や筋肉といった身体の臓器の専門家ですね。では精神科は何の臓器の専門家でしょうか？

答えは「神経」です。「神経」とは、脳・脊髄を中枢として全身に張り巡らされている、情報伝達を担う臓器です。身体の外と中の状態を把握し、身体の働きを適切に調節するのが役割の、実在する臓器です。

神経という臓器を専門とする科は大きく3つに分かれて役割分担しています。脳神経内科、脳神経外科、そして精神神経科(心療内科を包括する)です。

神経の病態の中でも「血液検査や画像検査で分かる異常」の部分、調子の悪い所が具体的に明らかになるものは、脳神経内科・外科が得意としています。

一方、精神科はそれ以外の、「現状の検査では具体的な数値はよく分からないけれども、何かしら神経の調子が悪いことで起こっている異常」の部分を担当しています。

それぞれの科の得意分野を把握して、困った時に適切な科に受診できるようになると良いですね。

医療法人 同和会 千葉病院

【病院概要】

診療科

精神科・神経科・心療内科・脳神経内科・歯科(要予約)

院長

小松 尚也

外来診療時間

平日9:00～12:30(月曜日のみ9:30～12:30)

土曜日9:00～12:30(午後は予約制)

休診日

木曜日・日曜日・祝祭日・6月1日(創立記念日)

所在地

〒274-0822 千葉県船橋市飯山満町2-508

TEL: 047-466-2176(代表)

TEL: 047-401-6150(地域連携室直通)

URL: //www.dchp2176.com

千葉県認知症疾患医療センター

TEL: 047-496-2255 FAX: 047-496-2256



千葉病院 患者様の権利

- ①個人として、人格およびプライバシーが尊重されます。
- ②安全な環境で、可能な限りの良質な医療が提供されます。
- ③職員のいかなる行為に対しても説明を求め苦情を申したてることができます。
- ④精神保健福祉法に則った医療および処遇が保障されます。
- ⑤職員から思想・信条・宗教および個人的関係は強制されません。
- ⑥個人情報保護が確保されます。